

**目標3 みどり豊かな環境にやさしいまち**

**施策8 水とみどりのネットワークの形成**

**総合計画に定めた施策指標の推移(実績)と目標**

指標名	24年度 実績	27年度 実績	31年 <sup>※1</sup> 度 目標	33年 <sup>※2</sup> 度 目標
緑被率 <sup>※3</sup>	22.17%	22.17% (24年度)	23% (30年度)	25% (44年度)
区民一人当たりの都区立公園面積	2.07㎡	2.04㎡	2.15㎡	2.46㎡

※1 実行計画最終年度 ※2 総合計画最終年度  
 ※3 緑被率…上空から見て、樹木や草地などの緑で覆われた面積が区全体の面積に占める割合のこと

**1 憩いの水辺創出**

老朽化した区内河川施設の適切な管理により、区民が安心して暮らせる河川環境を確保するとともに、善福寺川の水鳥に着目しつつ、区内3河川において区民と共に多様な動植物が生息・生育・繁殖できる水辺環境の再生・創出に取り組みます。また、みんなの夢水路整備については、地域の小学生などと協働して善福寺公園内の水路を親水施設として整備します。

	28年度末(見込)	29年度	30年度	31年度	3か年計
取組内容	河川施設の整備・護岸等の改良 詳細調査	河川施設(護岸等)の適切な維持管理 詳細調査 設計	河川施設(護岸等)の適切な維持管理 詳細調査 設計 補修	河川施設(護岸等)の適切な維持管理 詳細調査 補修	河川施設(護岸等)の適切な維持管理 詳細調査 設計 補修
	善福寺川「水鳥の棲む水辺」創出 行動方針の啓発・取組推進 水鳥一斉調査 1回	善福寺川「水鳥の棲む水辺」創出 行動方針の啓発・取組推進	善福寺川「水鳥の棲む水辺」創出 行動方針の啓発・取組推進	善福寺川「水鳥の棲む水辺」創出 行動方針の啓発・取組推進	善福寺川「水鳥の棲む水辺」創出 行動方針の啓発・取組推進
	みんなの夢水路整備 実施設計	みんなの夢水路整備 整備	—	—	みんなの夢水路整備 整備
経費(百万円)		82	1	1	84

## 2 みどりの保全 重点

杉並らしい歴史風土を今に伝える屋敷林<sup>※1</sup>をはじめとする、貴重なみどりを区民共有の資産として後世に引き継ぐため、保護指定制度の充実、市民緑地の設置及び「杉並らしいみどりの保全地区<sup>※2</sup>」での屋敷林等の保全に取り組みます。また、今では区内で見かけることが少なくなった貴重な植物等の生息場所の保全に努めます。

	28年度末(見込)	29年度	30年度	31年度	3か年計
取組内容	保護指定制度の充実 保護樹木 1,600本 保護樹林 42ha 保護生けがき 6,300m 貴重木 100本 特別樹林 指定検討	保護指定制度の充実 保護樹木 〈1,750本〉 保護樹林 〈45ha〉 保護生けがき 〈6,900m〉 貴重木 〈100本〉 特別樹林 候補地の選定・調整	保護指定制度の充実 保護樹木 〈1,750本〉 保護樹林 〈45ha〉 保護生けがき 〈6,900m〉 貴重木 〈100本〉 特別樹林 候補地の選定・調整	保護指定制度の充実 保護樹木 〈1,750本〉 保護樹林 〈45ha〉 保護生けがき 〈6,900m〉 貴重木 〈100本〉 特別樹林 候補地の選定・調整	保護指定制度の充実 保護樹木 〈1,750本〉 保護樹林 〈45ha〉 保護生けがき 〈6,900m〉 貴重木 〈100本〉 特別樹林 候補地の選定・調整
	市民緑地 <sup>※3</sup> の設置 候補地の選定・調整	市民緑地の設置 候補地の選定・調整	市民緑地の設置 候補地の選定・調整	市民緑地の設置 候補地の選定・調整	市民緑地の設置 候補地の選定・調整
	屋敷林等の保全	屋敷林等の保全 緑地保全モデル 地区での取組 実施・検証	屋敷林等の保全 保全地区での取組 実施	屋敷林等の保全 保全地区での取組 実施	屋敷林等の保全 緑地保全モデル 地区での取組 実施・検証 保全地区での取組 実施
	屋敷林所有者 連絡会 2回	屋敷林所有者 連絡会 2回	屋敷林所有者 連絡会 2回	屋敷林所有者 連絡会 2回	屋敷林所有者 連絡会 6回
	生き物生息場所の保全 3所	生き物生息場所の保全 〈3所〉	生き物生息場所の保全 〈3所〉	生き物生息場所の保全 〈3所〉	生き物生息場所の保全 〈3所〉
	経費(百万円)	37	37	37	111

※1 屋敷林…戸建て住宅と一体となった敷地内にある概ね高さ3メートル以上の樹木(自然仕立て)が30本以上ある樹林のこと

※2 杉並らしいみどりの保全地区…平成24年度、後世にのこしたい杉並の屋敷林として表彰した「みどりの顕彰表彰屋敷林」を中心に、杉並の原風景が残る屋敷林や農地が一同として残る場所を含む地区

※3 市民緑地…300㎡以上の屋敷林等を所有者と区が無償借地契約をして区民に公開し、都市の貴重なみどりを保全する制度

### 3 みどりの創出

みどりのベルトづくり事業\*の「推進地区」を新たに指定し、事業拡大を図ります。また、建物の屋上や壁面などの緑化、ブロック塀・万年塀の生けがき化等により新たなみどりを創出し、みどりのネットワークの形成を進めます。

28年度末(見込)		29年度	30年度	31年度	3か年計
取組内容	みどりのベルトづくりの推進 推進地区での取組 地元推進組織支援	みどりのベルトづくりの推進 推進地区での取組 地元推進組織支援	みどりのベルトづくりの推進 推進地区での取組 地元推進組織支援	みどりのベルトづくりの推進 推進地区での取組 地元推進組織支援	みどりのベルトづくりの推進 推進地区での取組 地元推進組織支援
	民有地の緑化推進 屋上緑化助成 154㎡ 壁面緑化助成 39㎡ 接道部緑化助成 350m	民有地の緑化推進 屋上緑化助成 250㎡ 壁面緑化助成 40㎡ 接道部緑化助成 350m	民有地の緑化推進 屋上緑化助成 250㎡ 壁面緑化助成 40㎡ 接道部緑化助成 350m	民有地の緑化推進 屋上緑化助成 250㎡ 壁面緑化助成 40㎡ 接道部緑化助成 350m	民有地の緑化推進 屋上緑化助成 750㎡ 壁面緑化助成 120㎡ 接道部緑化助成 1,050m
	区立施設の緑化推進	区立施設の緑化推進	区立施設の緑化推進	区立施設の緑化推進	区立施設の緑化推進
	経費(百万円)	11	11	11	33

\* みどりのベルトづくり事業…区民・事業者がつくる身近なみどりを連続させ、ベルトのようにつなげていく取組

### 4 みどりの育成

区民・事業者の緑化意識の高揚を図るため、みどりに関する情報発信、イベント・講座等の開催及びみどりの創出・保全に貢献している人の表彰などによりみどりの創出・保全等の大切さを周知していきます。また、みどりの基金を運用し、みどりの保全及び区を代表する公園等の整備に活用します。

28年度末(見込)		29年度	30年度	31年度	3か年計
取組内容	みどりの普及啓発 新聞発行 2回 講座開催 2回 イベント開催 2回 みどりの相談所 運営	みどりの普及啓発 新聞発行 2回 講座開催 2回 イベント開催 2回 みどりの相談所 運営	みどりの普及啓発 新聞発行 2回 講座開催 2回 イベント開催 2回 みどりの相談所 運営	みどりの普及啓発 新聞発行 2回 講座開催 2回 イベント開催 2回 みどりの相談所 運営	みどりの普及啓発 新聞発行 6回 講座開催 6回 イベント開催 6回 みどりの相談所 運営
	みどりの顕彰*1 みどりの創出に 関する顕彰 公募・選考	みどりの顕彰 みどりの創出に 関する顕彰 表彰	みどりの顕彰 次期顕彰に向けた 検討	みどりの顕彰 次期顕彰に向けた 検討	みどりの顕彰 みどりの創出に 関する顕彰 表彰 次期顕彰に向けた 検討
	みどりの基金*2 積立・運用	みどりの基金 積立・運用	みどりの基金 積立・運用	みどりの基金 積立・運用	みどりの基金 積立・運用
経費(百万円)		3	3	3	9

\*1 みどりの顕彰…区民や事業者によるみどりの保全や緑化の実践的努力に対して顕彰する制度

\*2 みどりの基金…区内の樹木・樹林の保全や、区を代表する公園等の整備などに活用するため、区民や企業から寄附金などにより設置した基金

## 5 みどりの協働推進

区民による民有・公共のみどりや公園の維持活動を推進するため、活動を行う地域の団体に対して必要な資材等を提供するなど支援を行います。

28年度末(見込)		29年度	30年度	31年度	3か年計
取組内容	みどりのボランティア 80人	みどりのボランティア 30人	みどりのボランティア 30人	みどりのボランティア 30人	みどりのボランティア 90人
	認定みどりの ボランティア団体 8団体	認定みどりの ボランティア団体 新規1団体 (累計9団体)	認定みどりの ボランティア団体 新規1団体 (累計10団体)	認定みどりの ボランティア団体 新規1団体 (累計11団体)	認定みどりの ボランティア団体 新規3団体 (累計11団体)
	すぎなみ公園育て組 45団体	すぎなみ公園育て組 新規2団体 (累計47団体)	すぎなみ公園育て組 新規2団体 (累計49団体)	すぎなみ公園育て組 新規2団体 (累計51団体)	すぎなみ公園育て組 新規6団体 (累計51団体)
花咲かせ隊 139団体	花咲かせ隊 新規5団体 (累計144団体)	花咲かせ隊 新規5団体 (累計149団体)	花咲かせ隊 新規5団体 (累計154団体)	花咲かせ隊 新規15団体 (累計154団体)	
経費(百万円)		0	0	0	0

## 6 (仮称)下高井戸公園の整備

まちの防災機能を高めるとともに、豊かなみどりが育む憩いと健康増進に繋がる公園として、公園西側エリアを第1期として整備し、開園します。公園東側エリアについては、東京都が水害対策として地下式調節池※を整備するため、東京都と迅速かつ円滑な公園整備に向けた調整を行います。

28年度末(見込)		29年度	30年度	31年度	3か年計
取組内容	(仮称)下高井戸公園 整備				
	第1期(西側エリア) 整備	第1期(西側エリア) 開園	第2期(東側エリア) 東京都との調整	第2期(東側エリア) 東京都との調整	第1期(西側エリア) 開園 第2期(東側エリア) 東京都との調整
経費(百万円)		0	0	0	0

※ 地下式調節池…台風や集中豪雨による水害を軽減するため、河川が増水した際に一時的に河川の水を貯留するための地下構造物

## 7 馬橋公園の整備 重点

区立馬橋公園に隣接する国家公務員宿舍の廃止に伴い、公園の拡張用地として取得し、防災機能を高めることにより地域の防災性の向上を図るとともに、より多くの方に利用される公園となるよう整備していきます。

28年度末(見込)		29年度	30年度	31年度	3か年計
取組内容	馬橋公園の拡張整備 検討・実施	馬橋公園の拡張 用地調整	馬橋公園の拡張 基本計画	馬橋公園の拡張 基本計画	馬橋公園の拡張 用地調整 基本計画
経費(百万円)		16	14	33	63

## 8 都市計画高井戸公園の整備促進

東京都が行う都市計画高井戸公園の整備により、区民のスポーツ・レクリエーションの場や防災拠点の確保を図るとともに、東京都との緊密な連携のもとに周辺まちづくりを促進します。

28年度末(見込)		29年度	30年度	31年度	3か年計
取組内容	都市計画高井戸公園 及び周辺まちづくり 整備促進	都市計画高井戸公園 及び周辺まちづくり 整備促進	都市計画高井戸公園 及び周辺まちづくり 整備促進	都市計画高井戸公園 及び周辺まちづくり 整備促進	都市計画高井戸公園 及び周辺まちづくり 整備促進
経費(百万円)		0	0	0	0

## 9 (仮称)荻外荘公園の整備 重点

国の史跡指定を受けた荻外荘の持つ歴史的・文化的価値を最大限活用し、住宅都市杉並の歴史を代表する良質な邸宅として後世に引き継いでいきます。また、大田黒公園や角川庭園など周辺施設との連携や回遊性に留意しつつ、多くの人が集い、交流する場となるよう整備・活用していきます。

28年度末(見込)		29年度	30年度	31年度	3か年計
取組内容	第2期(公園北側) 保存活用計画策定	第2期(公園北側) 整備	第2期(公園北側) 整備	第2期(公園北側) 整備	第2期(公園北側) 整備
経費(百万円)		23	0	0	23



## 10 身近な公園の整備

敷地が1ヘクタール未満の身近な公園を整備し、区民がみどりの中で憩い、ふれあうことができる水とみどりのネットワーク・拠点づくりを進めます。また、園庭のない保育所周辺の公園に乳幼児の遊びのエリアをすくすくひろばとして整備し子どもたちの健全育成を図るなど、区民ニーズと時代の変化に対応した公園づくりを計画的に進めていきます。

	28年度末(見込)	29年度	30年度	31年度	3か年計
取組内容	すくすくひろば整備 8所	すくすくひろば整備 新規6所 (累計14所)	すくすくひろば整備 利用実態検証 新規整備箇所 検討	すくすくひろば整備 新規整備箇所 検討	すくすくひろば整備 新規6所 (累計14所) 利用実態検証 新規整備箇所 検討
	公園の多機能化・集約化 方針検討	公園の多機能化・集約化 利用実態等調査 方針策定	公園の多機能化・集約化 実施	公園の多機能化・集約化 実施	公園の多機能化・集約化 利用実態等調査 方針策定 実施
		公園の長寿命化 白書策定	公園の長寿命化 改修	公園の長寿命化 改修	公園の長寿命化 白書策定・改修
		(仮称)下高井戸四丁目公園の整備 設計	(仮称)下高井戸四丁目公園の整備 整備	—	(仮称)下高井戸四丁目公園の整備 設計・整備
		(仮称)高円寺南三丁目公園の整備 設計	(仮称)高円寺南三丁目公園の整備 整備	—	(仮称)高円寺南三丁目公園の整備 設計・整備
	(仮称)荻窪四丁目公園の整備 設計・整備	—	—	(仮称)荻窪四丁目公園の整備 設計・整備	
	経費(百万円)	133	135	60	328

**目標3 みどり豊かな環境にやさしいまち**

**施策  
9**

**持続可能な環境にやさしい住宅都市づくり**

目標3

みどり豊かな環境にやさしいまち

**総合計画に定めた施策指標の推移(実績)と目標**

指標名	24年度 実績	27年度 実績	31年*1度 目標	33年*2度 目標
区内の年間二酸化炭素排出量比率(平成17年度比)	—	104.0% (25年度)	96.9% (29年度)	96.2% (31年度)
区内太陽光発電による発電量	1,022万 kWh	1,658万 kWh	2,020万 kWh	2,280万 kWh
環境に配慮した取組を行っている区民の割合	77.9%	81.4%	98%	100%

※1 実行計画最終年度 ※2 総合計画最終年度

**1 杉並産エネルギー\*1の創出と省エネルギーの推進**

**重点**

震災救援所(区立小中学校等)に太陽光発電機器と蓄電池を組み合わせ設置し、災害時に必要な電力を継続的に供給します。また、太陽光発電機器、蓄電池などの低炭素化推進機器\*2や電気自動車用充電設備の設置助成を行うとともに、電力使用量やCO<sub>2</sub>排出量の削減など環境負荷軽減につながる多様な取組を進め、引き続き温暖化対策を推進していきます。

28年度末(見込)		29年度	30年度	31年度	3か年計
取組内容	区立学校等への太陽光発電機器・蓄電池設置 14所 (累計27所)	区立学校等への太陽光発電機器・蓄電池設置 7所 (累計34所)	区立学校等への太陽光発電機器・蓄電池設置 2所 (累計36所)	—	区立学校等への太陽光発電機器・蓄電池設置 9所 (累計36所)
	低炭素化推進機器設置助成 500件 (累計4,199件)	低炭素化推進機器設置助成 500件 (累計4,699件)	低炭素化推進機器設置助成 500件 (累計5,199件)	低炭素化推進機器設置助成 500件 (累計5,699件)	低炭素化推進機器設置助成 1,500件 (累計5,699件)
	電気自動車用充電設備設置助成 7件	電気自動車用充電設備設置助成 7件	電気自動車用充電設備設置助成 7件	電気自動車用充電設備設置助成 7件	電気自動車用充電設備設置助成 21件
	区庁舎の照明設備のLED化改修工事	区庁舎の照明設備のLED化改修工事	区庁舎の照明設備のLED化改修工事	区庁舎の照明設備のLED化改修工事	区庁舎の照明設備のLED化改修工事
経費(百万円)		157	126	112	395

※1 杉並産エネルギー…再生可能エネルギー、自家発電、蓄電池や電気自動車などを組み合わせ、災害時にも安心して使用できるよう区内でつくりだされるエネルギー

※2 低炭素化推進機器…太陽光発電機器等の太陽エネルギー利用機器や、蓄電池・家庭用燃料電池等の省エネルギー機器など、二酸化炭素排出量を抑制(低炭素化)することができ、地球温暖化対策に効果のある機器のこと

施策9

持続可能な環境にやさしい住宅都市づくり

## 2 魅力ある快適な生活環境の確保

環境に関する地域の課題を共有し、区民一人ひとりの生活環境の改善に向けた意識の向上を図るとともに、区民、事業所、環境NPO等の自主的・自発的な環境美化活動を引き続き支援します。また、管理が不適切な土地等の所有者に対して指導・助言等を行い、安心して快適に暮らせる生活環境を維持する取組を進めていきます。

28年度末(見込)		29年度	30年度	31年度	3か年計
取組内容	環境美化活動推進	環境美化活動推進	環境美化活動推進	環境美化活動推進	環境美化活動推進
	地域との連携による路上喫煙マナー啓発活動実施	地域との連携による路上喫煙マナー啓発活動実施	地域との連携による路上喫煙マナー啓発活動実施	地域との連携による路上喫煙マナー啓発活動実施	地域との連携による路上喫煙マナー啓発活動実施
経費(百万円)		0	0	0	0

## 3 環境学習の推進

各小中学校が行う環境学習を個別的に支援し、学習成果を発表し合う「小中学生環境サミット」を開催するとともに、区民向けにはクリーンエネルギー<sup>\*1</sup>普及の重要性を啓発するため、燃料電池自動車<sup>\*2</sup>を活用した環境学習を実施します。また、区内の動植物の生息状況等を調査し、自然環境の実態を把握するとともに、生物多様性<sup>\*3</sup>を確保するための環境改善の指針となるよう、調査結果を分かりやすく公表します。

28年度末(見込)		29年度	30年度	31年度	3か年計
取組内容	小中学生環境サミット 個別学校支援 中学校16校 小学校 5校 事例発表会実施	小中学生環境サミット 個別学校支援 中学校18校 小学校10校 事例発表会実施	小中学生環境サミット 個別学校支援 中学校19校 小学校12校 事例発表会実施	小中学生環境サミット 個別学校支援 中学校20校 小学校14校 事例発表会実施	小中学生環境サミット 個別学校支援 中学校延57校 小学校延36校 事例発表会実施
	燃料電池自動車を活用した環境学習実施	燃料電池自動車を活用した環境学習実施  自然環境調査 検討	燃料電池自動車を活用した環境学習実施  自然環境調査 実施	燃料電池自動車を活用した環境学習実施  自然環境調査 公表	燃料電池自動車を活用した環境学習実施  自然環境調査 検討・実施・公表
経費(百万円)		2	10	12	24

※1 クリーンエネルギー…二酸化炭素や窒素酸化物などの有害物質を排出しない、又は排出量が少ないエネルギー源のこと

※2 燃料電池自動車…水素と酸素の化学反応によって発電した電気を使って走る自動車のこと。走行時に二酸化炭素や排気ガスを排出せず、環境への負荷が少ないという特徴がある

※3 生物多様性…生きものたちの豊かな個性とつながりのこと。生物多様性条約では、生態系の多様性・種の多様性・遺伝子の多様性という3つのレベルで多様性があるとしている



**目標3 みどり豊かな環境にやさしいまち**

**施策10 ごみの減量と資源化の推進**

目標3

みどり豊かな環境にやさしいまち

**総合計画に定めた施策指標の推移(実績)と目標**

指標名	24年度実績	27年度実績	31年 <sup>※1</sup> 度目標	33年 <sup>※2</sup> 度目標
区民一人1日当たりのごみ排出量	528g	490g	477g	460g
資源回収率	27.3%	28.4%	31.5%	33%
杉並区のまちを美しいと思う人の割合	76.7%	78.9%	83%	85%

※1 実行計画最終年度 ※2 総合計画最終年度

**1 ごみの減量運動の推進**

ごみの減量を更に進めるため、ごみの組成調査の結果等を踏まえて一般廃棄物処理基本計画を改定します。また、区民・事業者・区の協働によって、家庭や事業者から出る生ごみの減量に向けた食品ロス<sup>※</sup>削減などの取組を強化する等、引き続きごみの減量運動を推進します。

28年度末(見込)		29年度	30年度	31年度	3か年計
取組内容	一般廃棄物処理基本計画改定準備	一般廃棄物処理基本計画改定	一般廃棄物処理基本計画推進	一般廃棄物処理基本計画推進	一般廃棄物処理基本計画改定・推進
	ごみ減量に向けた情報発信の充実	ごみ減量に向けた普及啓発の取組推進	ごみ減量に向けた普及啓発の取組推進	ごみ減量に向けた普及啓発の取組推進	ごみ減量に向けた普及啓発の取組推進
	生ごみ処理機、コンポスト助成	生ごみ処理機助成100件	生ごみ処理機助成100件	生ごみ処理機助成100件	生ごみ処理機助成300件
経費(百万円)		3	2	2	7

※1 食品ロス…本来食べられるにもかかわらず、廃棄(平成25年度 農林水産省推計で年間632万t)されている食品

施策10

ごみの減量と資源化の推進

## 2 資源化の推進 重点

区民の自主的な集団回収活動を支援するとともに、集団回収を実施する町会・自治会への報奨費を加算し、地域のつながりを引き続き強化することにより、資源の安定的な回収を進めます。小型家電・粗大ごみ・不燃ごみの再資源化を着実に進め、ごみの減量、地球資源の保全及び資源の有効活用を推進します。

28年度末(見込)		29年度	30年度	31年度	3か年計
取組内容	集団回収実施団体数 新規12団体 (累計469団体)	新規等実施団体数 18団体 (累計487団体)	新規等実施団体数 18団体 (累計505団体)	新規等実施団体数 18団体 (累計523団体)	新規等実施団体数 54団体 (累計523団体)
	集団回収量 年6,670 t	集団回収量 年6,670 t	集団回収量 年6,670 t	集団回収量 年6,670 t	集団回収量 20,010 t
	小型家電回収量 年12,000kg 粗大・不燃ごみ 資源化量 年1,320 t	小型家電回収量 年12,000kg 粗大・不燃ごみ 資源化量 年1,440 t	小型家電回収量 年12,000kg 粗大・不燃ごみ 資源化量 年1,560 t	小型家電回収量 年12,000kg 粗大・不燃ごみ 資源化量 年1,560 t	小型家電回収量 36,000kg 粗大・不燃ごみ 資源化量 4,560 t
経費(百万円)		166	182	182	530

## 3 ごみの排出マナーの向上と環境美化の促進

ごみ排出におけるルールやマナーを徹底していくため、ごみ・資源の適正な排出について、区民への周知・啓発を強化するとともに、集積所などにおける不法投棄の防止に向けた対策の強化、在住外国人など向けにイラストを活用したわかりやすい集積所看板の設置を進めます。さらに、カラスによる集積所被害を防止するため、折り畳み式収集ボックス、カラスネットの設置及び更新を継続します。

28年度末(見込)		29年度	30年度	31年度	3か年計
取組内容	ごみの排出ルールに関する周知・啓発 イラストを活用した 集積所看板の設置 4,800枚	ごみの排出ルールに関する周知・啓発 イラストを活用した 集積所看板の設置 30,000枚	ごみの排出ルールに関する周知・啓発 —	ごみの排出ルールに関する周知・啓発 —	ごみの排出ルールに関する周知・啓発 イラストを活用した 集積所看板の設置 30,000枚
	不法投棄の防止対策	不法投棄の防止対策	不法投棄の防止対策	不法投棄の防止対策	不法投棄の防止対策
	集積所の環境美化	集積所の環境美化	集積所の環境美化	集積所の環境美化	集積所の環境美化
	カラス対策の実施 折り畳み式収集 ボックスの設置・ 更新 1,200基 カラスネットの 更新 1,200枚	カラス対策の実施 折り畳み式収集 ボックスの設置・ 更新 1,200基 カラスネットの 更新 1,200枚	カラス対策の実施 折り畳み式収集 ボックスの設置・ 更新 1,200基 カラスネットの 更新 1,200枚	カラス対策の実施 折り畳み式収集 ボックスの設置・ 更新 1,200基 カラスネットの 更新 1,200枚	カラス対策の実施 折り畳み式収集 ボックスの設置・ 更新 3,600基 カラスネットの 更新 3,600枚
経費(百万円)		51	27	27	105